

平成26年度 南魚沼郡市国語部 活動報告

部長 齋木 道雄

1 研究主題

「言語活動を支えるコミュニケーション力の育成」
—— 南魚沼での国語科における実態の把握と具体的な取組について ——

2 研究の概要

「言語活動の充実」は、コミュニケーションの力と深く関わっている。言語活動の充実とコミュニケーション力の育成について、両者がどのように関わっているのか、それぞれの力をどう育てていけばよいのか、南魚沼の児童の実態と照らし合わせ、実践研究を進めてきた。今年度は、各種の学力調査結果から国語科の実態と課題について話し合うとともに、自校における取組について交流し合った。また、小中合同の研修を工夫することにより、小中間の連携を図ることとした。

3 研究の実際

(1) 国語部会及び推進委員会の開催

郡市4地区選出の推進委員が中心となって研修計画を立案し実践する。

(2) 研修講座(南魚沼市学習指導センター)への参加

充実した研修講座等に積極的に参加し、会員及び会員相互の実践研究に役立てる。

(3) 国語科の実態と授業改善

期日 平成26年8月20日(水)

テーマ 「Web 配信集計システムを活用した授業改善(国語)」

概要：Web 配信集計システムの活用をテーマとして、南魚沼市学習指導センター国語科研究員による提案をもとに、他校の実態を共有しあった。その後、4グループに分かれ、ブレイン・ライティング方式でグループ内の意見交換を重ね、グループごとの成果を確認し合った。多くの会員からBWによる協議は新鮮で、しかも考えさせられたという感想が寄せられた。最後に、市教育センター山本平生指導主事からまとめていただき、有意義な協議の場となった。



(4) 新設の市立図書館の活用(図書館見学)

参加者感想：館内に入るとやさしい木の香りが迎えてくれました。6月に開館した市立図書館は、これまでの9倍のスペースに10万冊の蔵書です。館内は静かで親しみやすい雰囲気です。学校と図書館が協力して、多くの子ども達が本に親しみ、生涯を通じて本とのかかわりを持ち続けることができるようにしたいと、強く思います。まずは、皆さん、新しい図書館にいきましょう！！(平成26年6月20日)

参加者感想：Webを有効に活用するという視点からの協議はとても有意義な内容でした。特に職員間で短時間に他学年の問題を解いてみる、子ども自身がファイルを持ち自分の努力を実感する、授業の中で課題となる事項を繰り返したり発展させたりする、などいろいろなアイデアをもらいました。自校での取組に活かしてみようと思います。

(5) 実践研修の実施

期日 平成26年11月25日(火)

テーマ 「書き初め展に向けた書写指導のポイント」(小・中学校国語部合同)

4 成果と課題

○南魚沼の児童の国語科の実態把握やWebの効果的な活用について協議できたことは、有意義な取組となった。また、会員による各種研修会への参加や実践研修は、各校における国語科教育の充実に向けた推進力となっている。今後、各種評価活動にみる児童の実態について考察し、一層の国語力の向上と授業改善について研修を進めていきたい。